

【22_069/思考系メルマガ】「コソコソドカン」のメカニズム

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

今週、なかなか自分のチェックするタイミングで『型』にはまるチャートが無かったのですが

昨日 ロンドン時間初動 でいい動きを見つけたので、今週初のトレードを行いました。

▼(指値エントリー)GBPAUD(S) 結果: +47pips▼

https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1501473847929114628?s=20&t=8k3BB_ICxOV8KEuG7kbpug

～～

日足は下げ一辺倒の動きだった中で、週足サポートに当たった事で前日は強めの陽線。

とはいえ、明確に下落を一服させたというほど底固めをちゃんとやっていないので、あくまで目線はショート方向。

H4足/20SMAがショート方向に阻んでいる位置関係なので、狙うならその手前までとして
H1足/20SMA G1⇒40-50SMA帯までの空間(約50pips)の中でのトレード。

セットアップはツイートの通り、M15/MAの収縮+③波発生を見込むプルバック終了候補で指値注文。車運転中に約定⇒決済まで完了

～～

昨日は別業務で車運転中だったこともあり、M15足での①波にプルバックが入り始めていたのを確認したうえで

プルバックの終了候補と、ロスカット位置、利確位置を決めて
あとは覚悟の指値注文でした(笑)

今回は、今まで見てきた検証母数を背景に、毎度見るパターンだったので

個人的には迷うところなく出来た良トレードだったと思っています。

さて、今回のテーマです。

トレードでいつも隣り合わせになりがちな

コツコツ(利益を)積んで、あるときドカンと一気に溶かしてしまう。という話、よくありますね。

、、、想像するだけで心が折れる瞬間です。

トレードする以上、こんな経験しないに越したことは無いですし

やったことある人は、「こんな思いは二度と御免だ」と思っている事でしょう。

それなのにこのような事が日々くり返されるのは何故なのでしょう？

これも、今まで僕がメルマガやライブ等でもお伝えしてきた

「やるべきことをやらず」「やってはいけないことをやっている」ためなのです。

今日はこの辺の原因と対策を整理していきます。

□
■ すべては『決めない』ことから始まっている

この辺は、何故「コツコツ」と「ドカン」がセットで起こるのか？

という問題を分解して考えていくと、段々その全容が見えてきます。

まず「コツコツ」について。

これは、予め自分が想定している利益がそもそも『コツコツ型』なのであれば問題ありません。

良くないのは、前もって『自分が決めた利確』ではなく、一度得た「含み益」が消えることに恐怖し

本来の計画・想定に無い利確(要は チキン利食い)をしてしまっていることです。

結局これは、自分のトレードにおける『決めごとに沿った “一貫性” による判断』ではありません。

そこで一時的に利益を得ても、『一貫したルールに沿ったトレード』によってもたらされたものではないので

非常に不安定な収益である(今後同じようなトレードをやっても、溶かしてしまう可能性が高い)という事実に目を向けなくてははいけません。

では次に「ドカン」について。

この話に注目している人が殆どだと思います。お待たせしました(笑)

結局これも、話は地続きになっていて

「損切りを前もって決めていない」事によって起こるものなのです。

これまでも何度か伝えてきていますが、皆「エントリーの場所」は一生懸命決めようとするのに

『どうなったら 利確 / 損切り するのか』をルール化している人は非常に少ない。

これは、根底に

「利確しなければもっと伸びたのに」

「損切りしなければ、プラ転できたのに」

そう感じた経験があり、それが非常に悔しい経験として頭に残っているからなのだと思いますが

それこそが「勝てないトレーダーの思考」であることに、早く気が付いてほしいのです。

僕が以前、こんなツイートをしたのを覚えているでしょうか？

▼ツイート 何で損切り決めないの？▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1500721170060132352?s=20&t=i0wkYphAYs2tEHzc0qoPPw>

このツイートでは、字数の兼ね合いもあって 損切り のことにしか触れていませんが

これは『利確』に対する考え方も同じことです。

いつも “同じように” トレードする(=『同じサイコロ』を振る)こと。

それは『決済』もワンセットで、『同じ利確 / 損切り』を一貫してやるから

いちいち判断に迷わないし、同じ行動をくり返すことで利益が積みあがって行く。

それだけ『型』に対する信頼を置いていれば、ビビってチキン利食いをすることもなければ

1回の損切りで動揺することなどもないわけです。

それをしっかり腑に落とせるようになれば、自然と「コツコツドカン」の思考から

気付けば脱却できるようになっているはずです。

まずは、自分の中のトレードに対する意識がどうなっているか、一度見直してみましょう。